

作成日 2026 年 3 月 4 日  
(最終更新日 20 年 月 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2026-1-058

課題名 : 出生コホートおよび全ゲノム解析を基盤とした小児白血病発症機構のトランスレーショナル研究

### 1. 研究の対象

- ・ 2013 年 7 月から 2017 年 3 月までに東北メディカル・メガバンク機構 (ToMMo) の三世代コホート調査に参加した妊婦から出生した子および急性白血病を発症しており出生コホート参加時の臍帯血検体 (単核球保存) がある方の家系 (疾患群)
- ・ また上記コホート参加者から出生した子および出生コホート参加時の臍帯血検体 (単核球保存) があり、追跡調査および外部レジストリ等との照合により小児急性白血病を含む重大な疾患を発症していないことが確認可能な方の家系 (コントロール群)

### 2. 研究期間

2026 年 4 月 (研究実施許可日) ~2031 年 3 月

### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 6 月 15 日

提供開始予定日 : 該当なし

### 4. 研究目的

本研究は、ToMMo の三世代コホート調査に参加された方のうち、その後小児急性白血病を発症したお子さんを対象として、出生時の臍帯血 (へその緒の血液) や既に取得されている遺伝子情報、診療情報等を用い、小児急性白血病がどのように発症するのかを明らかにすることを目的としています。

具体的には、出生時にすでに存在していた可能性のある遺伝子の変化や、免疫の状態 (炎症に関わる物質の産生や免疫細胞の働きなど)、さらに出生前後の環境要因との関連を調べることで、白血病が発症に至るまでの過程を解明することを目指します。本研究により得られた知見は、小児急性白血病の発症予防や早期発見、将来の治療法の開発につながることを期待されます。

### 5. 研究方法

本研究では、三世代コホート調査や診療の過程ですでに取得・保存されている検体および診療情報を二次利用します。この研究目的で新たな採血等を行うことはありません。

具体的には、

- ① 診断時に確認された遺伝子の変化が、出生時の臍帯血にすでに存在していたかどうかを調べます。

- ② 出生時の臍帯血を用いて、炎症に関わる物質の産生や免疫細胞の働きなど、免疫の状態を評価します。
- ③ ToMMo 三世代コホート調査で収集している基本情報や調査票データを用いて、出生前後の環境要因との関連を検討します。

これらの分子学的情報、免疫学的情報、環境要因情報を統合的に解析し、出生時から白血病発症に至るまでの過程を明らかにすることを目指します。

## 6. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 診断時保存検体（骨髄など）
- ・ 出生時保存臍帯血検体
- ・ 診療録情報（診断名、診断時年齢、性別、病型、遺伝子異常（※2025 -1 -474 CGH アレイ法とエクソーム解析による小児血液腫瘍性疾患の遺伝子解析で得た情報を含む）、治療経過など）
- ・ ToMMo 三世代コホート調査で収集している基本情報、遺伝子情報、調査票情報

## 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

## 8. 研究組織

本学単独研究

### 【既存試料・情報の提供のみを行う機関】

宮城県立こども病院

提供責任者：佐藤 篤

## 9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当機関では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は運営交付金です。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野 小寺 麻実

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-1717-7287

当機関の研究責任者：東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野 菊池 敦生

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

#### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合